



図書館サポーターズだより

明日に吹く風



日差しが強くなり、汗ばむ季節となりました。そんな時こそ、図書館で本を読みながらひと休みしていきませんか？今回も、図書館サポーターズおススメの本を紹介します。

～図書館サポーター推薦図書～

『#真相をお話しします』

結城 真一郎 著 (913.6 || Y97)



この本は、5つの短編小説が1冊の本にまとまっているので、とても読みやすい作品です。

各話に出てくる人物たちは家庭教師をしている大学生であったり、YouTuberになりたい小学生4人組であったりと私たちにとって身近な人たちで、場面も現実味があるため、つつい話に惹きこまれドキドキ・ワクワクが止まりません！どのお話もまさかの結末で「そういうことだったの!?」「この人が!?」と思うに違いありません。

さらに、2025年4月には映画化されています。ミステリー小説が好きな方はもちろん、少し非日常を味わってみたい方、必見です！読みながら自分なりに考察していくのも1つの楽しみ方だと思います。ぜひ一度、ご自身で真相を確かめてみてください。

(M. H)

『かもめ食堂』

群 ようこ 著

(913.6 || Mu67)



ムーミン、マリメッコ、サウナ、オーロラ…。

あなたはフィンランドといえば何を思い浮かべますか？

この本はフィンランド・ヘルシンキを舞台としています。主人公のサチエが街なかでひっそりと営む「かもめ食堂」に惹きこまれた人たちの物語です。ハラハラドキドキする事件事故は起こりませんが、ゆったりとした穏やかな気持ちにさせてくれる話です。忙しい日常生活から逃避したい、癒しが欲しい、疲れない本を読みたいと願う人にこの本をおすすめします。

色鮮やかな野菜や果物が並ぶ市場。リードを付けられている猫の前を平然と横切るところとしたかもめ。無愛想に見えるが親切で優しいフィンランド人。きっとこの物語のような素敵な世界があなたを

待っています。

(Y. N)

『自由であり続けるために 20代で捨てるべき50のこと』

四角 大輔 著

(159.7 || Y94)



みなさんは、『将来本当にやりたいこと』に向かって歩むことができますか？

この本は、15年間会社勤めで社会人を経験した著者が、理想を現実にするために大切な「50のメッセージ」を紹介しています。日本社会では多くの人が就職し働き、その中で自分の夢や希望を叶えるためのアクションを起こしにくい現実があります。社会人になっても自分らしく、自分の思い描いた人生を生きるために、この本を読みながら自分の本当の心の声を聴いてみましょう。本書では、自己理解をはじめ、ワークライフバランスやお金、人間関係などあらゆる生活の場面を描写しています。選択肢が多く迷いやすい20代に、是非読んでほしいおススメの一冊です。

(Y. M)

